

桐生西ロータリークラブ週報

Rotary



2016-17年度RIテーマ ジョンF. ジャームRI会長

ROTARY SERVING HUMANITY 人類に奉仕するロータリー



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777
 会長 前原榮一 幹事 東郷 学 クラブ会報・雑誌担当 新木明夫
 広報活動委員長 山形 剛 委員 鳥嶋隆一、高森 勉(歴史編集・IT・CICO担当)、池末晋介

No. 2067

2017年3月10日発行

第2192例会 (2017・3・5) 報告

第2分区分A インターシティ・ミーティング (IM) 開催

- 司会：IM実行幹事 下井田秀一君
 ガバナー補佐 阿左美 博君
1. 点 鐘
 2. 国歌斉唱
 3. ロータリーソング
 4. 来賓紹介
 ガバナー補佐 阿左美 博君
 5. 開会挨拶
 IM実行委員長 中野幸三郎君
 6. 歓迎の言葉
 桐生西RC会長 前原 榮一君
 7. 挨拶
 ガバナー補佐 阿左美 博君
 8. 挨拶
 ガバナー 豊川 一男君
 9. 基調講演
 パストガバナー 曾我 隆一君
 10. 全体協議
 意見発表&パネルディスカッション
 11. 講 評
 ガバナー 豊川 一男君
 12. 点 鐘
 ガバナー補佐 阿左美 博君
 13. 諸事お知らせ

豊川一男ガバナー歓迎会

オープニングショー

- 司会：桐生西RC 新井みゆき君
1. 開 会 IM副実行幹事 向田 靖君
 2. あいさつ ガバナー補佐 阿左美博君
 3. あいさつ ガバナー 豊川一男君
 4. 豊川ガバナーと曾我パストガバナーに花束贈呈
 5. 乾 杯 桐生5RC幹事クラブ会長 吉田栄佐君
 6. アトラクション 弦楽演奏 HATORI 合奏団様
 7. 手に手つないで
 8. 閉会挨拶 桐生西RC副会長 坪井良行君



第2分区分AのIMを、当クラブがホストクラブで3月5日(日)午後2時30分から桐生プリオパレスで開催しました。ご来賓11名をお迎えして、桐生5RC総勢185名(桐生54・南20・中央17・赤城35・西59)が登録しました。今回は、2016年4月の規定審議会での決議事項を受けて、『ロータリーの進む道とロータリアンとしての誇り』をテーマに企画運営致しました。先ず、規定審議会代表議員の曾我隆一パストガバナーに基調講演を頂いて、その後、各クラブの代表者に夫々意見を述べて頂きました。続いてパネルディスカッションを行い、パネラーの各クラブ会長が意見を述べられました。最後に豊川一男ガバナーに講評を頂いて凡そ2時間のIMを終了しました。次に、会場を2Fに移して、豊川ガバナー歓迎会を懇親会を兼ね開催しました。最後は恒例の『手に手つないで』を行い、第2分区分Aロータリアン同士の友情を深め、IMの趣旨に相応しい有意義な集いとなりました。



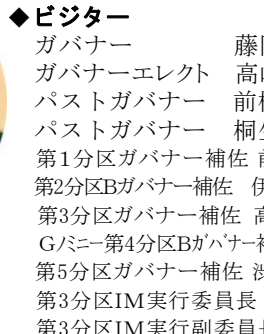
阿左美 G 補佐



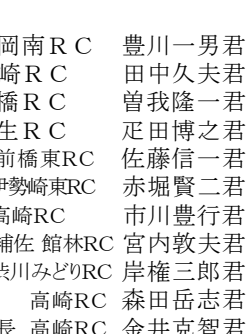
豊川 一男



曾我 隆一



前原 榮一



下井田 秀一

中野 幸三郎

東郷 学

◆ビジター
 ガバナー 藤岡南RC 豊川一男君
 ガバナーエレクト 高崎RC 田中久夫君
 パストガバナー 前橋RC 曾我隆一君
 パストガバナー 桐生RC 疋田博之君
 第1分区分ガバナー補佐 前橋東RC 佐藤信一君
 第2分区分Bガバナー補佐 伊勢崎東RC 赤堀賢二君
 第3分区分ガバナー補佐 高崎RC 市川豊行君
 G/ミニ-第4分区分Bガバナー補佐 館林RC 宮内敦夫君
 第5分区分ガバナー補佐 渋川みどりRC 岸権三郎君
 第3分区分IM実行委員長 高崎RC 森田岳志君
 第3分区分IM実行副委員長 高崎RC 金井克智君



IM開会式、左より中野委員長、前原会長、阿左美G補佐、豊川G、田中GE、曾我PG、足田PG 規定審議会代表議員の曾我PGにご講演を頂きました



各クラブ代表による意見発表5名の皆様。左から桐生・南・中央・赤城・西の順で、堀明君、山根明君、遠藤三三男君(ビデオ関口正巳君)、関田弘子君、金子福松君 其々の在籍年数や経験からロータリーについての思いを語って頂きました



パネルディスカッションでは曾我PGがリーダーを、サブリーダーに豊川Gと阿左美G補佐が、パネラーは5RCの会長が務め、有意義な内容となりました。



IM終了後、2Fにて豊川ガバナー歓迎会を開催。左から司会の新井みゆき君、開会は副実行幹事の向田靖君、乾杯は桐生RC吉田栄佐会長、閉会は坪井良行副会長



オープニングショーとアトラクションにはHATORI合奏団の弦楽演奏



田中GEと足田PGにもご臨席頂いて。豊田Gと曾我PGへ歓迎と感謝の気持ちを込めて花束贈呈。恒例の「手に手つないで」でお開きです。

IM全体協議における意見発表



桐生西RC代表
チャーターメンバーとして
45年間出席100%表彰
第19代会長 金子福松君

私の様な後期高齢者の後半に入った者が、今更出る幕では無いよと、お断りしたのですが、思いやり深い実行幹事におだてられ、ここに立つハメになりました。

さて、ロータリーも時代と共に、大分変わって来ましたが、我が桐生西RCが世界で15,000番目に国際ロータリーから認証されたとき、ロータリーというのは随分大きな組織だなあと感じていたのですが、それから45年経過した今日、世界のクラブ数は35,200クラブ以上になり、実に2.3倍以上に増えている訳ですから、ロータリーが、世界の平和に貢献する大きな力になっていることは確かです、その運営には、いろいろのクラブがあって、大変なことも解ります。

私は、クラブ創立時に、今は故人となったバスターガバナーの前原勝樹先生から、ロータリーの基本的なことを厳しくご指導を戴きました。そして、ロータリーの持つ魅力にとりつかれてしまって、45年間、ロータリーと共に愚直に過ごして来たように思います。

では、そのロータリーの魅力とは何かと申しますと、それは、「善意に満ちた仲間と交流出来ること」だと思います。若い方も、そしていろいろの職業の人と、日本中の人と、そして世界中の人とも、同じ目的を持ったロータリアンとしては、皆、平等に付き合うことが出来ることだと思います。

そのロータリーの基本的なことは、先ず週1回の例会に出席することです。又、ロータリーのいろいろの会合に進んで

出席することも必要です。出席して顔を合わせることで信頼と友情が生まれ、親睦も深まり、奉仕の理想の追求に発展して行くのだと思います。

今回の規定審議会では、ロータリアンの英知を結集していろいろと審議され、大幅に改定されたようです。それについては、先程バスターガバナー曾我隆一氏の基調講演で解説された通りです。

特に、クラブ運営に柔軟性を認める、新しいルールが導入されたようですが、同時に、ロータリーの伝統的な基本理念や職業分類といった、核心部分は変わらなかったとのことで、私もほっとしているところです。ただ、我々も世界の流れにそって、進化していかなければなりません。

当クラブではまだ具体的には改正点を取り入れてはおりませんが、取り組む下準備は始まっています。それは、

- ① 会員増強です。周りのどのクラブも会員の減少傾向に悩んでいます。我がクラブでは4～5年前から会員増強に力を入れ、優れたリーダーのもとに、女性会員や若い会員を増やして居ります。かつて当クラブの会員だった方の子供や孫も入会してくれました。
- ② 今年度の前原栄一会長は、理事・役員、委員長クラスに、若手を多数起用してくれました。それがうまく機能しております。若い力が、進化していくロータリーに必ず対応してくれるものと期待して居ります。

これからの私の役目としては、当クラブの歴史的なこと、伝統的なこと、ロータリーの基本的なこと等を、伝えながら、若手の活動を善意で見守って行きたいと思っております。

そして、健康に留意しながら、ロータリー活動の一端を担えれば幸いです。ご清聴ありがとうございました。

《次例会予告》

3月17日(金) 会員卓話 江原利夫バスター会長
3月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い